

会 議 録

名 称	平成30年度 第3回松山市社会福祉審議会 地域福祉専門分科会		
事務局	保健福祉部 保健福祉政策課 TEL 089-948-6823 FAX 089-934-1832		
開催日時	平成30年10月25日(木) 13:30~14:20		
開催場所	KH三番町プレイスビル 4階研修室		
出席者	委員	岡部國男, 金谷めぐみ, 河野五七男, 近藤悦子, 仙波弘子, 高岡順子, 恒吉和徳, 友川礼, 松原日出子, 村岡則子, 村上博, 山根千尋, 渡部美佐子(五十音順, 敬称略) 計13名	
	事務局	石丸副部長 池田副主幹 小林主査 (松山市社会福祉協議会 河野部長 堀江課長 黒田主査 仙波)	
議 題	議案第1号 第4期松山市地域福祉計画・地域福祉活動推進計画について 議案第2号 第4期計画の一体化に伴う愛称について(追加)		
議事内容	<p>1. 開会</p> <p>分科会委員総数16名中13名の出席で過半数に達していることから, 松山市社会福祉審議会条例施行規則の規定に基づき, 本会が成立していることを報告した。</p> <p>2. 議事</p> <p>議案第1号 第4期松山市地域福祉計画・地域福祉活動推進計画について <事務局説明> (質疑・意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉体験や学習の機会は, 子どもだけでなく親御さんや若い世代など幅広く対象にしてほしい。 ・ 地区社連と民協の連携について触れたほうがいいのではないか。 ・ 地域交流サロンは交流の場の充実に役立っているので残してほしい。 ・ 世代や分野を超えた交流の場を作っていくことが大切。 ・ 中学生が中心となって高齢者と交流をした例がある。 ・ 災害時の安否確認が民生委員だけでは人手が足りない。自主防等と連携したい。 ・ 福祉サービスを適切に利用するには相談支援機能の充実が重要。 ・ 重点的に取り組むものの整理をしてほしい。 ・ 福祉サービスの質の向上には立入調査なども有効ではないか。 ・ 虐待防止に関連して児童相談所は設置しないか。 <p><全員一致で承認> 本日の意見を踏まえ, 素案の作成を進める。</p> <p>議案第2号 第4期計画の一体化に伴う愛称について <事務局説明> (質疑・意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 愛称はつけたほうがいい。 ・ 「ささえあい」と「なもし」を残してはどうか。 ・ 新たに松山らしい名称をつけてはどうか。 ・ 委員からも提案して検討したい。 <p><全員一致で承認> 委員及び事務局から案を出し検討する。</p> <p>3. 閉会</p>		
備 考 (資 料)	(配布資料) ○次第・配席図・委員名簿 ○(資料1)第4期松山市地域福祉計画・地域福祉活動推進計画の構成(案) ○(資料2)「ささえあいプラン」と「なもしプラン」の一体化に伴う愛称について		
公開・非公開	全部公開	部分公開	非公開
傍聴者数	0 人 (2 席)		